読売新聞 平成 21 年 9 月 3 日(木)

安衣装し

田辺·本宮町商コ

東帯や十二

結婚式の平安衣装 (中央の2人) と七五三の衣装

> クの作成などを進め、全国にPRし の展示会で商品を発表、ガイドブッ モニターを募集し、東京、大阪など

が本格的に取り組む。すでに試行的 らう事業に、田辺市の本宮町商工会 切な記念日を平安衣装で行っても な思い出になった」と評判は上々と に結婚式を挙げたカップルもあり、 熊野の厳かな雰囲気の中で貴重 熊野の資源をいかし、結婚式や大 結婚式や七五三 お手伝い

かかわる地元事業者が連携し、多彩 道の「蘇り、導き、癒やし」をテト」に採択され、世界遺産・熊野古 業「地域資源 8 全国展開プロジェク

なブランを用意して

熊野ブラ

同商工会は今後、記念日プランの

八咫姫」の着ぐるみも祝いを盛り

が多い。この資源を生かし、地元の は平安時代からの歴史的なブランド さたい」と抱負を話している。 標。プランの充実をさらに図って へ々が連携を強めるのが最大の目 42.0269) <0 問い合わせは同商工会(0735 同商工会の泉庄治会長は「熊野に

誕生日などの記念日を祝ってもら ほか、金・銀婚式、成人式、七五三、 所でも行う。 しているが、要望があれば、 つ。会場は主に熊野本宮大社を予定 他の場

熊野地域のキャラクター「八咫之助」い膳や特産品の引き出物を用意し、そのほか、熊野の食材を使った祝